



「品質月間特集」

中国の品質改善活動のご紹介  
日本発条(株)

「廣州日正彈簧有限公司」(中国広東省広州市 NHK-Uni Spring 略称 NUS)は、弊社の中国拠点における自動車会社様向けコイルばねやスタビライザーを生産している主力工場の一つです。今回ご紹介する品質改善活動は、中国広州 NUS で実践しているユニークな取り組みです。

活動の基本は、弊社の国内工場における改善活動のグローバル展開ですが、日本と違い従業員の品質意識に個人差があるため、各職場のサークル活動を軸にして、全員の品質意識を上げるための工夫がなされています。

その1が活動開始ポスターです。日本ではゴキブリ(不良)退治と表現していますが、中国ではパンダも嫌いなネズミ(不良)退治をテーマにした活動開始ポスターを作り、掲示して品質への「興味付け」をしています。

<品質への興味付けポスター>



その2が親和図法による問題点吐き出し作業です。作業者全員が、現場の生の声を問題点として書き出し、親和図法を使って掲示します。これが「本音出し」です。

<親和図を前に本音出し>



「興味付け」と「本音出し」をサークル活動の最初にしっかり取り組むことで中国 NUS では、全員の品質意識アップにつなげ品質改善の成果を上げています。